



2025年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2025年5月9日

上場会社名 ステラケミファ株式会社
コード番号 4109 URL <https://www.stella-chemifa.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 亜希
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 中島 康彦
定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 配当支払開始予定日 2025年6月6日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月26日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家向け

上場取引所 東

TEL 06-4707-1512

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年3月期	36,288	19.2	4,338	59.4	4,161	35.8	2,892	56.7
2024年3月期	30,446	14.0	2,722	22.5	3,064	29.5	1,845	19.1

(注) 包括利益 2025年3月期 3,655百万円 (49.5％) 2024年3月期 2,444百万円 (6.3％)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2025年3月期	241.00	—	6.5	7.0	12.0
2024年3月期	153.48	—	4.2	5.4	8.9

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 393百万円 2024年3月期 302百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年3月期	60,725	44,992	73.7	3,791.73
2024年3月期	58,618	44,501	75.5	3,679.90

(参考) 自己資本 2025年3月期 44,752百万円 2024年3月期 44,261百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	7,115	4,324	2,828	16,203
2024年3月期	6,542	5,831	141	15,846

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2024年3月期	—	60.00	—	94.00	154.00	1,873	100.3	4.2
2025年3月期	—	85.00	—	85.00	170.00	2,050	70.5	4.6
2026年3月期(予想)	—	85.00	—	85.00	170.00		74.3	

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	36,000	0.8	4,100	5.5	3,900	6.3	2,700	6.7	228.76

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

以外の会計方針の変更：無

会計上の見積りの変更：無

修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期	12,973,248 株	2024年3月期	13,213,248 株
期末自己株式数	2025年3月期	1,170,629 株	2024年3月期	1,185,297 株
期中平均株式数	2025年3月期	12,002,256 株	2024年3月期	12,024,712 株

（参考）個別業績の概要

2025年3月期の個別業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 個別経営成績（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年3月期	24,452	28.3	3,512	102.7	3,650	44.9	2,397	52.6
2024年3月期	19,065	6.9	1,733	30.9	2,519	29.9	1,571	12.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	199.79	—
2024年3月期	130.70	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年3月期	41,230	30,416	73.8	2,577.09
2024年3月期	40,282	31,182	77.4	2,592.54

（参考）自己資本 2025年3月期 30,416百万円 2024年3月期 31,182百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想の利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における国内経済は、雇用・所得環境の改善による個人消費の増加やインバウンド需要の増加などを背景に、緩やかな景気回復の動きが見られたものの、原材料価格やエネルギー価格の高止まりによる消費への影響懸念、為替相場の変動、トランプ政権による他国への関税措置の影響等、依然として先行きが不透明な状況が続いています。

このような環境のもと、当社グループは、顧客のニーズに基づいた多種多様なフッ化物製品の供給を行うとともに、特殊貨物輸送で培った独自のノウハウに基づいた化学品の物流を担う事業展開を行ってきました。

当連結会計年度の業績におきましては、一部の半導体市況の回復により、半導体部門の出荷量が前期と比較して増加したことに加え、エネルギー部門や一般製品部門の出荷量も増加した結果、売上高は362億88百万円（前期比19.2%増）となりました。

利益面におきましては、売上高の増加を受け、営業利益は43億38百万円（同59.4%増）、経常利益は41億61百万円（同35.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は28億92百万円（同56.7%増）となりました。

<高純度薬品>

高純度薬品事業のうち、主力の半導体部門の売上高は、一部の半導体市況の回復により、出荷量が増加した結果、209億92百万円（前期比14.5%増）となりました。加えて、エネルギー部門や一般製品部門の出荷量が増加したことにより、高純度薬品事業の売上高は315億35百万円（同21.2%増）となりました。

利益面では、売上高の増加を受け、営業利益は35億46百万円（同63.6%増）となりました。

<運輸>

運輸事業につきましては、運送関連等の取扱量が前連結会計年度を上回った結果、売上高は46億36百万円（前期比9.0%増）となりました。

利益面では、売上高の増加を受け、営業利益は7億94百万円（同44.8%増）となりました。

<その他>

その他事業につきましては、保険代理業収入等が前連結会計年度を下回った結果、売上高は1億16百万円（前期比33.2%減）となり、営業利益は18百万円（同2.6%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の流動資産は298億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億36百万円(2.9%)増加しました。主な要因は、現金及び預金が4億18百万円、売掛金が3億57百万円、原材料及び貯蔵品が3億92百万円それぞれ増加したことによるものです。固定資産は308億86百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億70百万円(4.3%)増加しました。主な要因は、有形固定資産が12億31百万円増加したことによるものです。

この結果、当連結会計年度末における資産合計は607億25百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億7百万円増加しました。

(負債)

当連結会計年度末の流動負債は97億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億94百万円(10.1%)増加しました。主な要因は、設備関係電子記録債務が6億5百万円減少したものの、未払法人税等が8億42百万円、未払金が3億86百万円、買掛金が3億62百万円それぞれ増加したことによるものです。固定負債は59億48百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億21百万円(13.8%)増加しました。主な要因は、長期借入金が4億75百万円増加したことによるものです。

この結果、当連結会計年度末における負債合計は157億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億15百万円増加しました。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産合計は449億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億91百万円増加しました。主な要因は、自己株式が3億13百万円増加(純資産の減少)したものの、利益剰余金が79百万円、為替換算調整勘定が7億69百万円それぞれ増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は73.7%(前連結会計年度末は75.5%)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前連結会計年度末に比べて3億56百万円増加し、当連結会計年度末は162億3百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、71億15百万円(前期比5億72百万円の収入増加)となりました。

主な内訳は、税金等調整前当期純利益42億24百万円、減価償却費の計上28億12百万円、減損損失の計上1億90百万円、持分法による投資損失の計上3億93百万円、持分変動利益の計上2億63百万円、売上債権の増加2億1百万円、仕入債務の増加4億61百万円、法人税等の支払額4億22百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、43億24百万円(前期比15億6百万円の支出減少)となりました。

主な内訳は、有形固定資産の取得による支出41億65百万円、投資有価証券の取得による支出1億52百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、28億28百万円(前期比26億86百万円の支出増加)となりました。

主な内訳は、長期借入れによる収入15億円、長期借入金の返済による支出10億53百万円、自己株式の取得による支出10億45百万円、配当金の支払額21億77百万円によるものです。

(4) 今後の見通し

高純度薬品事業のうち、主力事業である半導体部門については、若干の販売増加を見込んでいるものの、主原料である無水フッ酸価格の上昇に加え、エネルギー部門において原子力施設で使用される濃縮ホウ素（ボロン10）の販売減少が見込まれることから、次期の連結売上高は360億円（前年度比0.8%減）、営業利益41億円（同5.5%減）、経常利益39億円（同6.3%減）、親会社株主に帰属する当期純利益27億円（同6.7%減）を見込んでいます。

なお、今般の米国の関税措置による事業および業績への影響について、当社グループから米国への直接的な販売は限定的ではあるものの、関税措置の動向が不透明であることに加え、当社グループの顧客への影響を含むサプライチェーン全体における影響の把握が困難であることから、上記業績予想には織り込んでいません。

<当社グループの連結業績見通し>

	2025年3月期実績	2026年3月期 (予想)	前年度比
	百万円	百万円	%
売 上 高	36,288	36,000	△0.8
営 業 利 益	4,338	4,100	△5.5
経 常 利 益	4,161	3,900	△6.3
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,892	2,700	△6.7

(5) 利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当

当社は、財務状況、利益水準などを総合的に勘案したうえで、安定的かつ継続的に配当を行うことが、経営上の重要な課題であると認識しています。また、2023年5月9日付の「株主還元方針の策定に関するお知らせ」にて開示したとおり、2024年3月期および2025年3月期の2期間については、株主還元方針として、総還元性向100%を目標として定めています。

当期の配当については、上記の方針を踏まえ、すでに実施した中間配当85円に加え、85円の期末配当を実施し、1株当たり年間170円とすることを決定しました。

なお、本日公表の第4次中期経営計画期間（2026年3月期～2028年3月期）の株主還元につきましては、成長投資とのバランスに加え、資本コストと株価を意識した経営を実現していくため、3年間累計で総還元性向（注）100%以上を目標とし、配当金につきましては1株当たり年間170円を下限として実施いたします。ただし、特別な損益等の特殊要因により親会社株主に帰属する当期純利益が大きく変動する事業年度につきましては、その影響を考慮して、株主還元額を決定いたします。

次期の配当につきましては、上記の第4次中期経営計画の方針を踏まえ、中間配当85円、期末配当85円の1株当たり年間170円を予定しています。上記の株主還元方針に基づき、3年間累計で総還元性向100%以上を目標としています。各年度における総還元性向100%以上を目標とするものではありません。配当金につきましては1株当たり年間170円を下限として設定しておりますが、各年度における総還元性向や配当と自己株式取得の配分については、今後の業績見通しや株価動向等を踏まえて決定いたします。

（注）2026年3月期～2028年3月期における株主還元の合計額を、同期間における親会社株主に帰属する当期純利益の合計額で除した比率

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しています。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,225	16,643
受取手形	38	25
売掛金	6,736	7,094
電子記録債権	25	3
商品及び製品	2,322	2,331
仕掛品	1,787	1,526
原材料及び貯蔵品	1,366	1,759
その他	513	469
貸倒引当金	△14	△15
流動資産合計	29,002	29,839
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	23,328	23,863
減価償却累計額	△14,644	△15,464
建物及び構築物（純額）	8,684	8,399
機械装置及び運搬具	28,848	30,612
減価償却累計額	△24,265	△25,156
機械装置及び運搬具（純額）	4,583	5,455
土地	5,467	5,467
リース資産	138	132
建設仮勘定	4,308	4,652
その他	10,504	11,358
減価償却累計額	△8,259	△8,808
その他（純額）	2,245	2,549
有形固定資産合計	25,426	26,658
無形固定資産		
その他	149	42
無形固定資産合計	149	42
投資その他の資産		
投資有価証券	3,019	3,163
繰延税金資産	593	603
その他	426	419
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	4,039	4,186
固定資産合計	29,615	30,886
資産合計	58,618	60,725

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,278	1,640
電子記録債務	688	860
短期借入金	2,000	2,000
1年内返済予定の長期借入金	978	949
未払金	1,126	1,512
未払法人税等	151	994
賞与引当金	390	386
役員賞与引当金	41	52
設備関係電子記録債務	1,186	581
その他	1,047	807
流動負債合計	8,890	9,784
固定負債		
長期借入金	1,949	2,424
役員退職慰労引当金	27	30
株式給付引当金	143	167
退職給付に係る負債	972	978
資産除去債務	719	754
その他	1,413	1,591
固定負債合計	5,226	5,948
負債合計	14,116	15,732
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,829	4,829
資本剰余金	8,797	8,760
利益剰余金	31,655	31,734
自己株式	△2,957	△3,271
株主資本合計	42,324	42,053
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	110	103
為替換算調整勘定	1,826	2,595
その他の包括利益累計額合計	1,936	2,699
非支配株主持分	240	240
純資産合計	44,501	44,992
負債純資産合計	58,618	60,725

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	30,446	36,288
売上原価	23,999	28,031
売上総利益	6,446	8,257
販売費及び一般管理費	3,724	3,918
営業利益	2,722	4,338
営業外収益		
受取利息	79	107
受取配当金	2	2
デリバティブ評価益	134	—
受取地代家賃	29	29
為替差益	337	102
その他	100	74
営業外収益合計	683	316
営業外費用		
支払利息	30	39
持分法による投資損失	302	393
デリバティブ評価損	—	12
その他	8	48
営業外費用合計	341	493
経常利益	3,064	4,161
特別利益		
固定資産売却益	17	6
持分変動利益	104	263
新株予約権戻入益	48	—
特別利益合計	170	270
特別損失		
固定資産廃棄損	174	17
減損損失	447	190
特別損失合計	621	207
税金等調整前当期純利益	2,613	4,224
法人税、住民税及び事業税	741	1,278
法人税等調整額	36	74
法人税等合計	777	1,352
当期純利益	1,836	2,871
非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	△9	△20
親会社株主に帰属する当期純利益	1,845	2,892

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	1,836	2,871
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	67	△6
為替換算調整勘定	437	597
持分法適用会社に対する持分相当額	103	192
その他の包括利益合計	608	783
包括利益	2,444	3,655
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,442	3,655
非支配株主に係る包括利益	1	0

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,829	8,793	30,904	△2,991	41,536
当期変動額					
剰余金の配当			△1,094		△1,094
親会社株主に帰属する当期純利益			1,845		1,845
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の消却					—
利益剰余金から資本剰余金への振替					—
株式給付信託による自己株式の処分				—	—
譲渡制限付株式報酬		3		34	38
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	3	751	33	788
当期末残高	4,829	8,797	31,655	△2,957	42,324

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	42	1,296	1,339	48	238	43,162
当期変動額						
剰余金の配当						△1,094
親会社株主に帰属する当期純利益						1,845
自己株式の取得						△0
自己株式の消却						—
利益剰余金から資本剰余金への振替						—
株式給付信託による自己株式の処分						—
譲渡制限付株式報酬						38
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	67	529	597	△48	1	550
当期変動額合計	67	529	597	△48	1	1,339
当期末残高	110	1,826	1,936	—	240	44,501

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,829	8,797	31,655	△2,957	42,324
当期変動額					
剰余金の配当			△2,178		△2,178
親会社株主に帰属する当期純利益			2,892		2,892
自己株式の取得				△1,045	△1,045
自己株式の消却		△693		693	—
利益剰余金から資本剰余金への振替		634	△634		—
株式給付信託による自己株式の処分				1	1
譲渡制限付株式報酬		21		36	58
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△37	79	△313	△271
当期末残高	4,829	8,760	31,734	△3,271	42,053

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	110	1,826	1,936	—	240	44,501
当期変動額						
剰余金の配当						△2,178
親会社株主に帰属する当期純利益						2,892
自己株式の取得						△1,045
自己株式の消却						—
利益剰余金から資本剰余金への振替						—
株式給付信託による自己株式の処分						1
譲渡制限付株式報酬						58
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△6	769	762	—	0	762
当期変動額合計	△6	769	762	—	0	491
当期末残高	103	2,595	2,699	—	240	44,992

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,613	4,224
減価償却費	2,768	2,812
減損損失	447	190
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	1
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	5	10
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3	△4
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	22	6
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△6	3
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	22	24
受取利息及び受取配当金	△81	△110
支払利息	30	39
固定資産除売却損益 (△は益)	156	10
デリバティブ評価損益 (△は益)	△134	12
持分法による投資損益 (△は益)	302	393
持分変動損益 (△は益)	△104	△263
為替差損益 (△は益)	△334	△3
売上債権の増減額 (△は増加)	410	△201
棚卸資産の増減額 (△は増加)	95	△71
仕入債務の増減額 (△は減少)	△357	461
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	40	87
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△116	△151
未収消費税等の増減額 (△は増加)	480	△0
未払消費税等の増減額 (△は減少)	359	△122
その他	826	119
小計	7,451	7,466
利息及び配当金の受取額	81	110
利息の支払額	△30	△38
補助金の受取額	49	—
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,010	△422
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,542	7,115
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△378	△520
定期預金の払戻による収入	378	476
有形固定資産の取得による支出	△5,701	△4,165
有形固定資産の売却による収入	16	7
有形固定資産の除却による支出	△155	△1
無形固定資産の取得による支出	△3	△4
投資有価証券の取得による支出	△2	△152
その他の支出	△2	△52
その他の収入	17	88
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,831	△4,324

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	80	—
長期借入れによる収入	2,100	1,500
長期借入金の返済による支出	△1,175	△1,053
自己株式の取得による支出	△0	△1,045
リース債務の返済による支出	△53	△52
配当金の支払額	△1,092	△2,177
財務活動によるキャッシュ・フロー	△141	△2,828
現金及び現金同等物に係る換算差額	549	394
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,118	356
現金及び現金同等物の期首残高	14,728	15,846
現金及び現金同等物の期末残高	15,846	16,203

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社は、取締役会、経営会議において、当社グループ全体を包括的に把握し、各子会社の報告を基礎とした事業別の戦略を立案し、事業活動を展開しています。

したがって、当社は、事業別のセグメントから構成されており、「高純度薬品事業」、「運輸事業」の2つを報告セグメントとしています。

「高純度薬品事業」は、高純度薬品の製造、販売を行っています。「運輸事業」は、化学薬品等の輸送、保管および通関業務などを行っています。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と同一です。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。

セグメント間の内部収益および振替高は市場実勢価格に基づいています。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	高純度 薬品	運輸	計		
売上高					
外部顧客への売上高	26,019	4,252	30,271	174	30,446
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	3,098	3,098	245	3,344
計	26,019	7,350	33,370	420	33,790
セグメント利益	2,167	548	2,716	18	2,735
セグメント資産	48,598	10,091	58,689	269	58,959
その他の項目					
減価償却費	2,355	412	2,767	0	2,768
減損損失	426	20	447	—	447
持分法適用会社への 投資額	2,784	—	2,784	—	2,784
有形固定資産および 無形固定資産の増加額	5,057	649	5,707	0	5,708

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理事業、自動車整備事業を含んでいます。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	高純度 薬品	運輸	計		
売上高					
外部顧客への売上高	31,535	4,636	36,172	116	36,288
セグメント間の内部 売上高又は振替高	41	3,563	3,605	245	3,850
計	31,577	8,199	39,777	361	40,138
セグメント利益	3,546	794	4,340	18	4,359
セグメント資産	50,709	10,120	60,829	284	61,114
その他の項目					
減価償却費	2,366	445	2,811	0	2,812
減損損失	190	—	190	—	190
持分法適用会社への 投資額	2,830	—	2,830	—	2,830
有形固定資産および 無形固定資産の増加額	3,249	672	3,922	2	3,924

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理事業、自動車整備事業を含んでいます。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	33,370	39,777
「その他」の区分の売上高	420	361
セグメント間取引消去	△3,344	△3,850
連結財務諸表の売上高	30,446	36,288

(単位:百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2,716	4,340
「その他」の区分の利益	18	18
セグメント間取引消去	△13	△20
連結財務諸表の営業利益	2,722	4,338

(単位：百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	58,689	60,829
「その他」の区分の資産	269	284
全社資産(注)	8	4
その他の調整額	△349	△392
連結財務諸表の資産合計	58,618	60,725

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない当社の長期投資資金(会員権)です。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	3,679円90銭	3,791円73銭
1株当たり当期純利益	153円48銭	241円00銭

- (注) 1. 1株当たり純資産額の算定に用いられた当連結会計年度末の普通株式および1株当たり当期純利益の算定に用いられた普通株式の期中平均株式数については、自己名義所有株式分を控除する他、株式会社日本カस्टディ銀行が保有する当社株式(当連結会計年度末137,000株、期中平均株式数137,551株)を控除して算定しています。
2. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載していません。
当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。
3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	44,501	44,992
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	240	240
(うち新株予約権(百万円))	(一)	(一)
(うち非支配株主持分(百万円))	(240)	(240)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	44,261	44,752
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	12,027	11,802

4. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	1,845	2,892
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	1,845	2,892
普通株式の期中平均株式数(千株)	12,024	12,002

(重要な後発事象)

該当事項はありません。